

平成17年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成16年8月10日

上場会社名 東急ロジスティック株式会社 (コード番号：9079 東証第2部)
 (URL <http://www.tokyu-logistic.co.jp>)
 代表者 取締役社長 高橋 正守 TEL：(03)5762 2215
 問合せ責任者 取締役管理部長 原田 道夫
 親会社名 東京急行電鉄株式会社(コード番号：9005)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (内容) 固定資産の減価償却の方法
 年度見込額のうち当四半期分を計上しております。
 その他影響額が僅少なものにつき、一部簡易的な方法を用いています。
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成17年3月期第1四半期財務・業績の概況(平成16年4月1日～平成16年6月30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第1四半期	8,082	3.5	295	-	327	-	117	-
16年3月期第1四半期	8,375	-	-	-	-	-	-	-
(参考)16年3月期	34,478	5.9	897	29.9	1,385	28.8	1,243	41.6
	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益					
	円	銭	円	銭				
17年3月期第1四半期	4.21		-					
16年3月期第1四半期	-		-					
(参考)16年3月期	43.37		-					

(注) 売上高以外の四半期経営成績の開示は当四半期から行っているため、前年同四半期については記載しておりません。売上高におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しております。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

運送業界におきましては、設備投資に若干改善の動きがあるものの、荷動きは低調であり、当四半期の事業環境においても、規制緩和による競争の激化、運賃・料金の値下げ、安全・環境対策に対する費用の増加など経営への負荷が増加する傾向にありました。

このような情勢のなか、当社グループは引き続き売上高の拡大・維持に努めてまいりました。その結果、当社グループの当四半期における連結売上高は前年同期比3.5%減の8,082百万円となりました。

これは前連結会計年度後半より大口荷主百貨店が新物流体制に移行した等によるものであります。

平成17年3月期の通期業績予想においては、概ね当初予想どおりに推移しております。

運送事業では量販店・物流センター業務で新規荷主の受託等があったものの、輸送業務で事業所再編に伴う一部不採算業務からの撤退等があり、ほぼ当初予算どおりになりました。

不動産賃貸事業についても、ほぼ当初予算どおりで推移しております。

利益面につきましては、引き続きグループを挙げて原価の低減、徹底した経費削減に努めた結果、営業利益では295百万円、経常利益は327百万円、当四半期純利益では117百万円となり、ほぼ当初予算どおりとなりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
17年3月期第1四半期	35,791	19,785	55.3	705.79
16年3月期第1四半期	-	-	-	-
(参考)16年3月期	35,598	20,067	56.4	714.86

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期における総資産は、前会計連結年度に比べ193百万円増加しました。これは流動資産で短期貸付金937百万円が増加したこと、固定資産で769百万円減少したことによるものであります。固定資産の減少は未稼働施設の土地売却156百万円と投資有価証券の評価差額等であります。

株主資本は19,785百万円、株主資本比率は55.3%、一株当たり株主資本は705.79円となりました。

3.平成17年3月期の連結業績予想（平成16年4月1日～平成17年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
中間期	16,408	462	276
通期	32,731	1,138	557

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 18円 88銭

[業績予想に関する定性的情報等]

第1四半期の業績は概ね予定どおり推移しており、平成16年5月12日に公表しました業績予想に変更はありません。

業績予想につきましては、当社及び当社グループが現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいており、リスクや不確実性をふくんでおります。

従って、実際の業績は様々な要因により、記述されている業績予想とは異なる結果となりうることをご承知おきください。

添付資料

第1四半期連結貸借対照表
第1四半期連結損益計算書

以上

〔添付資料〕

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成17年3月 期1四半期末)	前年同四半期 (平成16年3月 期第1四半期末)	増 減		(参考) 平成16年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)		-	-	-	
流動資産		-	-	-	
現金預金	441	-	-	-	332
受取手形及び営業未 収金	4,468	-	-	-	4,656
たな卸資産	36	-	-	-	35
その他の流動資産	2,139	-	-	-	1,097
流動資産合計	7,084	-	-	-	6,122
固定資産		-	-	-	
有形固定資産	23,079	-	-	-	23,516
無形固定資産	65	-	-	-	65
投資その他の資産	5,561	-	-	-	5,893
固定資産合計	28,706	-	-	-	29,475
資産合計	35,791	-	-	-	35,598
(負債の部)		-	-	-	
流動負債		-	-	-	
営業未払金	927	-	-	-	1,170
短期借入金・社債	4,601	-	-	-	3,866
その他の流動負債	2,979	-	-	-	2,412
流動負債合計	8,507	-	-	-	7,450
固定負債		-	-	-	
長期借入金・社債	2,048	-	-	-	2,591
その他の固定負債	5,193	-	-	-	5,230
固定負債合計	7,242	-	-	-	7,822
負債合計	15,750	-	-	-	15,272
(少数株主持分)		-	-	-	
少数株主持分	255	-	-	-	257
(資本の部)		-	-	-	
資本合計	19,785	-	-	-	20,067
負債、少数株主持分及び 資本合計	35,791	-	-	-	35,598

(注) 1.記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2.四半期連結貸借対照表の開示は、当第1四半期より実施しておりますので、前年同四半期の実績は記載しておりません。

また、前年同四半期との比較についても行っておりません。

2.(要約)四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成17年3月 期第1四半期)	前年同四半期 (平成16年3月 期第1四半期)	増 減		(参考) 平成16年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
営業収益	8,082	8,375	292	3.5	34,478
営業原価	7,452	-	-	-	32,138
売上総利益	630	-	-	-	2,339
販売費及び 一般管理費	334	-	-	-	1,442
営業利益	295	-	-	-	897
営業外収益	68	-	-	-	683
受取利息及び 受取配当金	12	-	-	-	33
その他	55	-	-	-	650
営業外費用	36	-	-	-	195
支払利息	35	-	-	-	180
その他	0	-	-	-	15
経常利益	327	-	-	-	1,385
特別利益	67	-	-	-	256
固定資産売却益	26	-	-	-	201
その他特別利益	41	-	-	-	54
特別損失	75	-	-	-	852
固定資産売却損	25	-	-	-	191
その他特別損失	50	-	-	-	660
税金等調整前四半期 (当期)純利益	319	-	-	-	789
法人税等	201	-	-	-	421
少数株主損益	0	-	-	-	32
四半期(当期)純利益	117	-	-	-	1,243

(注) 1.記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2.四半期連結損益計算書の開示は、当第1四半期より実施しておりますので、売上高を除き前年同四半期の実績は記載しておりません。

また、前年同四半期との比較についても売上高を除き行っておりません。